



～文教のまち西原～

平成11年12月

No.334

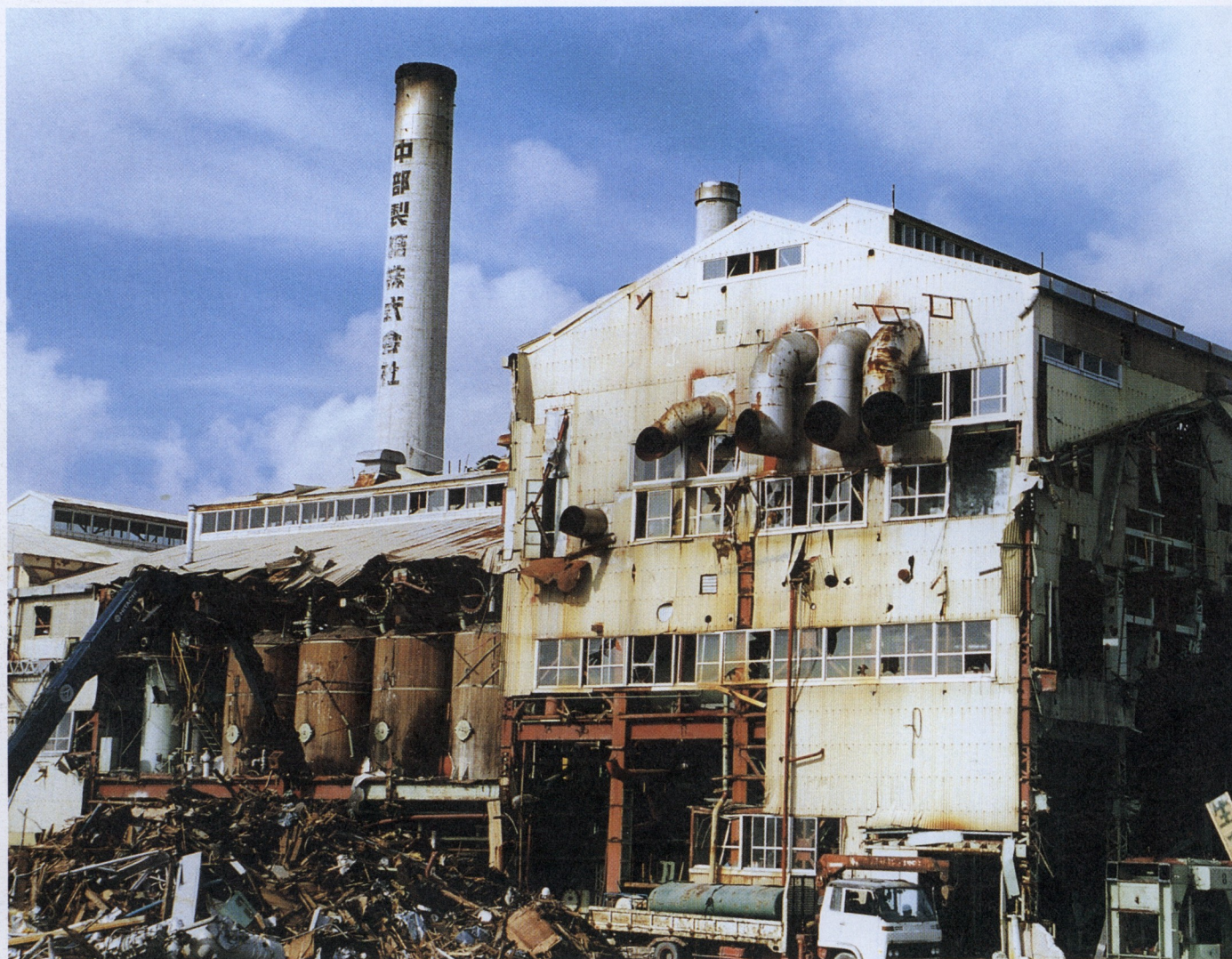
町の世帯・人口
(平成11年10月末現在)

世帯数 10,846世帯(+7)
人口 32,103人(+33)
男 16,301人(+22)
女 15,802人(+11)

広報

にしはら

編集・発行／西原町役場企画財政課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(945)4533 印刷／グローバル企画印刷(株)



長年の歴史に幕

中部製糖工場の取り壊し作業が進められています。作業は年内いっぱい
の予定。長い間、西原の製糖業のシンボルだった製糖工場の歴史の幕が下ろさ
れようとしています。

一つのシンボルが消えることは寂しいことですが、別れは新しい旅立ちを
も意味します。

新しい年を迎えるにあたり、更なる発展を暗示しているものと信じたいも
のです。

主な目次

西原中学校創立40周年・・・	2P
地域防災計画・・・	3P
コンピュータ2000年問題・・・	4P
催眠商法について・・・	5P
お知らせ・・・	7～9P
生涯学習だより・・・	10P・11P
まちの話題・・・	12P

「すばらしい未来のために 望みあれば道あり はばたけ世界へ」

西原中学校創立四十周年を祝う

西

原町立西原中学校創立四十周年記念式典及び祝賀会が、十一月十一日午後、同記念事業実行委員会（比嘉昂会長）主催により同校体育館で挙行されました。

式典には在校生・卒業生及び父母や町民、学校関係者三

百名余が出席し、四十年の歴史を振り返り、祝うと共に益々の発展を願いました。

記念式典では全員による校歌斉唱の後、経過報告、記念事業目録贈呈（情報教育機器一式）、歴代校長や歴代PTA会長及び同校発展に貢献された功労者への感謝状の贈呈などが行われました。

比嘉実行委員長は「この日を迎えることができたのは地域のみなさまや卒業生、PTAのみなさまに物心両面から支えていただいたおかげです。心から感謝します」とお礼のこ



西原中学校創立40周年記念式典のようす

とばを述べ、新垣正祐学校長は「本校は開校以来一万



感謝状受賞者のみなさん

名余りの卒業生を輩出し、政財界や教育、文化等各方面に多数の人材を世に送り出しています。卒業生が県内はじめ国内外で活躍しているのは本校の誇りです。さらに発展するためにも、家庭や地域と共に考える学校づくりをまざしていきたい」と述べました。



資料展示室「夢広場」の除幕式のようす

記念式典に引き続き、祝賀会が行われ、與那嶺良榮教育委員長による乾杯の音頭が行われ、生徒によるエイサーや学校関係者による古武道、琉舞、日舞、舞葵琉太鼓など数々の余興で盛り上がりました。

なお、式典に先立ち、記念事業として取り組まれた資料展示室「夢広場」の除幕式が行われました。

資料室には同校の移り変わりを示す各種写真や卒業アルバム、文集などの他に各スポーツ大会での優勝旗や入賞トロフィー、盾が展示され、參觀者に懐かしさと伝統、発展躍進ぶりを紹介しています。

町三役を先頭に町税等納付を呼びかけ夜間臨戸徴収

毎年増え続ける町税等の滞納にはどめをかけ、自主財源確保と納税意識の高揚を目的として、西原町は十一月九日、町三役をはじめ各課長で構成する「町民税等特別滞納整理班」を設置し夜間臨戸徴収を行いました。

出発セレモニーで翁長西原町長は「長期の不況により年々収納率が落ちていく。財政の厳しい中、町税等、自主財源の確保が益々重要になっている。皆さんが臨戸訪問することにより、滞納者に財政的厳しさを理解してもらい、いくらかでも納めていただくようご協力を仰いでください」とあいさつしました。

その後、三役、課長らは職員と二人ペアになり、各世帯を訪問し滞納分の早期納付を呼びかけました。この町税等納付呼びかけの夜間臨戸は十一月九日から十二日までの三日間行われました。

西原町地域防災計画について(お知らせ)

平成11年10月18日沖縄県防災会議の承認を受け、この度、西原町地域防災計画が決定されました。

この計画書は、関係機関、各区の事務担任者等にも配布されますので、各区の公民館等にて閲覧することができます。

私たちは、日常の生活においても地震や台風、津波などによって、突然身の危険にさらされてしまうことも少なくありません。これらの危険に遭遇したとき、とっさに何ができただかによって生死がわかれ、また被害の程度も大きく変わってきます。不意に襲ってくる危険を回避し、身の安全を守るためには、私たち一人ひとりが日ごろからその備えを心がけておくことが何よりも大切なことです。

以上を踏まえ、町としましては、今回策定した防災計画に基づき、関係機関と協議しながら、総合防災訓練等を毎年実施し、防災関係者及び地域住民に災害時の心構えと防災活動を認識修得させるとともに、関係機関との協力体制の確立強化を図っていきます。

※西原町地域防災計画についての問い合わせは

西原町役場総務課/TEL.945-5011

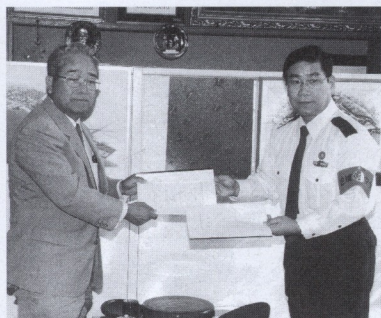
公共工事の契約から 暴力団排除

西原町と浦添署が協定書 を調印

町が発注する建設工事等の契約から暴力団を排除する措置等に関する協定書が十一月一日午後、町と浦添署(石川幸夫署長)とで調印されました。

協定書に明記されている建設工事とは、建設工事の請負、建設工事に係る設計、調査及び測量の業務委託、道路、河川及び下水道の維持管理業務の委託、建設資材の納入などとなっています。

調印後、翁長町長は「今回の調印で暴力団排除の条文が整った。町民が安心して生活できるよう最大限の努力を払



協定書に調印する翁長町長と石川浦添署長

いたい」と話しました。

石川浦添署長は「暴力団対策などで暴力団は資金源を非合法的なものから合法的な事業へ手をのばそうとしている。この協定は資金源をシャットアウトする大きな施策。

西原町は取り組みが早く、県内で浦添市、具志川市について三番目となった」と述べました。

町制施行二十周年記念 旧西原村役場壕跡 保存整備事業検討委員会 委員の委嘱状交付式

旧西原村役場壕跡を去る大戦の戦争遺跡として保存整備を図るため、旧西原村役場壕跡保存整備事業検討委員会が発足し、その委嘱状交付式が十一月十二日午後、西原町役場で行われました。

この事業は、町制施行二十周年記念として行われるものです。

委嘱状を交付した翁長町長は「平和行政はとても大切。



委嘱状を交付する翁長町長と翁長正昌委員長

戦争体験者が本町でも二割を割った今、子ども達に語り継いでいくには跡地として残していくの必要かと思う。後世に末長く語り継がれるよう保存したい」とあいさつしました。

委員会は八人で構成され、委員長には町遺族会会長の翁長正昌さんが選出されました。翁長正昌さんは「戦争体験が風化する中、戦争遺跡を残し子ども達の目に訴えていくことは大切なこと。慎重に審議したい」と述べました。

委員は次のとおり。

(敬称略)

■委員長／翁長正昌

■副委員長／屋良朝光

■委員／與那嶺誠二、

平敷りつ子、大神田壽子、

根路銘久子、上原幸典、

当真嗣一

コンピュータ西暦2000年問題に関する 年末年始に向けた準備について

コンピュータ西暦2000年問題は、コンピュータチップが西暦2000年と1900年を取り違えて誤作動をする危険性に関する問題で、官民をあげた徹底した未然防止や危機管理等の対応により、日常生活に深刻な影響を与えるような大きな混乱は生じないと考えられます。しかし、万一の場合に備えて町民一人ひとりが念ために準備を行うことは重要なことです。

この2000年問題に起因して、水道、電気、ガスなどの日常生活に影響はないとしながらも、2・3日の食料・飲料水等の備蓄を奨めるなど、予期せぬトラブルへの対応が必要であると思われます。

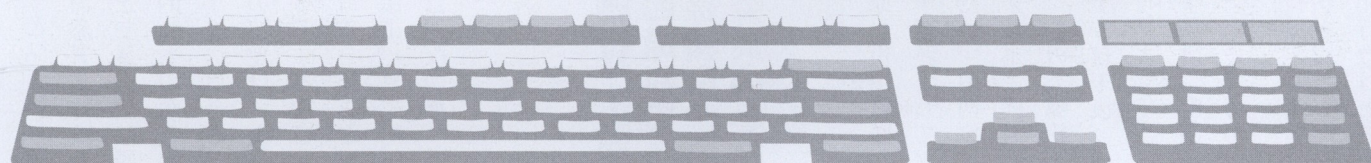
町民一人一人が事前に情報を持ち「備えあればうれいなし」の心持ちで年末年始を過ごせるようお願い致します。

主に一般の方に向けた注意事項（政府広報より）

- 食糧、飲料水等について**
かねてより地震、風水害等への備えとして、2、3日分の保存のきく食糧、飲料水等の備蓄、救急箱、懐中電灯、ラジオ、乾電池等の準備を行っていただいていると思いますが、この際これを点検されることをお奨めします。
- 預貯金の記録等・現金引き出しについて**
各金融機関、郵便局では、支障が生じないように万全の体制で臨むこととしております。念のため、年末年始に受け取る領収書、請求書等の保管やチェック、例年どおりの対応をお奨めします。
- 灯油・ガソリン等の備えについて**
例年通り各ご家庭で備え付けのタンク等に適切な量を確保しておくことをお奨めします。
- 医薬品等について**
常備薬等については、この際、必要なものがあるか点検することをお奨めします。
- 年末年始の旅行について**
海外旅行については、国によっては2000年問題により不都合が生じる可能性も考慮して、それぞれが判断をするとともに、現地の大使館や総領事館の連絡先の確認、旅行・滞在先の最新の情報等を旅行会社や航空会社へ問い合わせしておく等の対応をお奨めします。
- 悪徳商法・詐欺等への注意喚起について**
今後、2000年問題に絡めて消費者の不安をおおったり、誇大広告や欺瞞的広告により物品等を販売するなどの悪徳商法やコンピュータ誤作動等を口実とした各種詐欺的行為等が発生するのではないかと指摘もあり、被害に遭わないように十分注意していただく必要があります。

※その他に、身近な家電製品等や年末年始における電話及びインターネットの利用、コンピュータ・ウイルス等への注意喚起についてなどがあります。政府広報等をご覧ください。

相談窓口 西原町役場 総務課総務係 945-5011（内線111）



西原町情報公開及び個人情報保護制度審議会日程について

町では情報公開について審議を続けています。この審議会は公開していますので、町民のみなさんも傍聴することが出来ます。

○第七回審議会は十二月二日午後三時から（町役場会議室）

○第八回審議会は十二月九日午後三時から（町役場会議室）行います。

（町役場総務課行政係電話／945-5011）

●年始・年末交通安全運動
平成十一年十二月二十一日（火）
～平成十二年一月四日（火）

●西原まつりの御礼

皆様の御誠意・御配慮のおかげを持ちまして第十二回西原まつりは好評の中で幕を閉じる事ができました。心より御礼申し上げます。

【寄附金】

ポリドル沖縄	3万円
久建工業㈱	1万円
大地建設㈱	2万円
㈱三省電気工事	2万円
㈱清盛建設	2万円
㈱沖永建設	5万円
㈱日國建設	1万円
県宮坂田高層住宅	5千円
【会場設備・設営協力】	
㈱高原建設	舞台
崎原電気	電気
大成設備工業㈱	水道
西原町商工会	全般
西原町建設協力会	全般
西原町管工事協同組合	全般
西原町電設会	旗頭
東海造園	

これが催眠商法です

最近、お年寄りをターゲットにした悪徳商法の被害が増えています。
粗品をあげるから集まるようにという呼びかけで、指定された場所に行くと巧みな話術でどんどん話がすすめられ、いつの間にか商品を買わされたというのが催眠商法です。
これから年始年末にかけて、このような催眠商法が増えると思いますのでご注意ください。

⑤ 本当は買うつもりがなかった商品を買わされてしまいます。



① 粗品の引換券やくじ引きなどで会場に人を集めます。



SF(催眠)商法の被害に遭わないために…

- 粗品や引換券などを配っていても、安易に指定された場所へ行かないようにしましょう。
- 会場へ行ってしまうと雰囲気にもまれず、必要でないものはつきり断りましょう。
- 契約した場合でも8日間以内であれば、原則としてクーリング・オフ(契約の無条件解除)ができます。

クーリング・オフ制度をご存じですか？

クーリング・オフ制度とは…

訪問販売(原則として催眠商法も含まれます)で契約(申込み)をした場合、契約書(申込書)を受け取った日から8日間以内は無条件で契約の解除(申込みの撤回)ができるという制度です。

クーリング・オフすると…

- 支払った代金はすべて返金され、今後とも一切請求されません。
(違約金等も不要です)
- 商品を受け取っている場合は、引取り費用は業者の負担で返品できます。



クーリング・オフの方法は…

- 電話等ではなく、必ず書面で行いましょう。
(ハガキに書いて簡易書留、または内容証明郵便で出しましょう。まだいずれも控えを保管しておきましょう)
- ハガキの場合(簡易書留で)
- 内容証明郵便の場合

切手 簡易書留 契約者氏名 〇〇販売株式会社 御中 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 契約解除申込み撤回通知 契約者氏名 〇〇氏 販売者住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地 商品(権利・役務)名 〇〇商品 右記日付の契約を解除申込みを撤回します。 (表面)	(内容証明郵便について) ●用紙は3部複写 ●1枚に20字詰め26行以内。 (用紙は文房具店で購入できます。) 契約解除申込み撤回通知 購入者住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 TEL 〇〇-〇〇〇〇 代表取締役 〇〇氏 平〇年〇月〇日付で貴社のセキス マ〇〇氏と締結した 商品名の 購入契約申込みを、訪問販売等とする 法律第〇条の規定に基づき、解除 なれ、セキスで取付いた商品等は お引き取りいただき、支払った〇〇円を返金 してください。なお、引取り料を申し上げます。 平成〇〇年〇月〇日 (発信日と内容の証明になります)
--	--

② 日用品や食料品などを無料または格安で配ります。



③ 参加者は次第に興奮して、手を上げて品物をもらいます。それを見計らったように…



④ 業者の本当の目的は、この商品を買うこと。参加者はそれまでの興奮から思わず手を上げてしまいますが…



(ご相談) 県民生活センター 〒902-0064 那覇市寄宮2-1-18 相談室/863-9214

新成人の皆さまへ「成人の決意」発表者募集

西原町教育委員会では成人式を平成12年1月10日(月)、西原町民体育館で開催しますが、式典において新成人を代表して「成人の決意」を表明して頂くため、その発表者を募集しています。

発表希望者は、「二十歳になって今考えていること、決意していること」を原稿用紙2枚程度にまとめ、下記まで応募または提出してください。

尚、発表者は5名までとし、応募多数の場合には事務局で選出します。

応募方法：住所、氏名、電話番号を記入し、400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、郵送、FAXまたは直接下記まで提出してください。

提出先：〒903-0220 西原町字嘉手苅112番地

提出期限：平成11年12月15日(水)

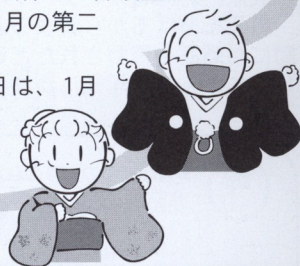
西原町教育委員会生涯学習課 TEL.945-3655 FAX.945-6770

2000年から成人の日が

1月10日変わります

国民の祝日に関する法律の一部改正により、1月15日の成人の日が1月の第二月曜日に変わります。

平成12年の成人の日は、1月10日(月)になり、本町の平成12年成人式も平成12年1月10日(月)午後2時から西原町民体育館で開催します。



第51回人権週間

国際連合は12月10日を「人権デー」と定めています。法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「人権週間」として広く国民に呼びかけ、人権意識の普及高揚を図っています。

町には西原町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。

●人権相談所開設【とき：平成11年12月9日(木) 午前10時～午後4時／ところ：西原町中央公民館】

住所 西原町字呉屋94番地の2
氏名 下地郁子
☎ 自宅(945-1349)



住所 西原町字嘉手苅86番地の2
氏名 外間政弘
☎ 自宅(945-0919)



住所 西原町字与那城265番地の2
氏名 新垣佳宏
☎ 自宅(945-2774)



相談内容：親子・夫婦・扶養・相続・借地・借家・登記・名誉・信用・差別・私的制裁・公害・いじめなどの人権問題の相談に応じています。

※相談は無料で、秘密は守られています、お気軽に御相談下さい。

☎(098) 854-1215 ☎(098) 835-4038 子ども人権110番(098) 853-4460

那覇地方法務局・那覇人権擁護委員協議会

町史だより

調査から
感じとるもの

南国沖縄も一二月ともなれば季節は冬、みなさんは冬の気配をどう感じ取っていますか？クリスマスツリー、肉まんの味、北風の音など一人ひとりの感覚は違うと思います。町史の仕事に携わっていると、町内各字に出向き、人々とふれあうたびに、感覚がときすまされていくように感じます。

野外調査では自然の力を体感したり、ハブの気配に全神経を注ぎますし、人々からお話を伺うたびに、ひとりの人間としての感情がこみ上げて来ます。今回はちよつと、調査で感じたことを書いてみますね。

先日、一通り調査が済み雑談をしていたときのこと――

「日本もやがて徴兵制度がくるよ。」

このひとことから、出席者のみなさんが沖縄戦を体験し、ここ最近の社会の動きにすごく敏感に反応していることがわかりました。

自らの戦争(徴兵)体

験や戦時中の社会を生きてきた経験を通して、現代社会の情勢をこ細かに語るみなさんの横顔に圧倒。と同時に、世の中を憂えてはいても、何の議論も行動もしていない私は隅っこで小さくなるばかり。

そんな私を察するかのように、「今の若い人はこんな話しはしないでしょう。」とズバリ(そんなに若くもないのだけれど……)。

しかも、このような話を聞いたのは1ヶ所だけではありませんでした。その後も他の字へ調査に向くと、戦争を体験された方々が同じようなことを口にするのです。その体験は一人ひとり違ったものであり、それぞれの感情が入り交じっているともいえますが、その根底には「もう戦争は起こしてはならない」という強い思いがあるのだと感じました。

「歴史は繰り返す」という言葉もありますが、過去の出来事を「それは昔の話」と片づけることはできないのでは、と思うのです。それが現在、



さらには未来にもつながっているといえるのではないのでしょうか。

町史としても『西原町史』『戦時体験記録』はすでに発行されていますが、今後も戦時中の写真や米軍・旧日本軍の残した戦争関係資料などの収集・編集を継続し、みなさんに知ってもらうことで、どんな現代、そして未来を築きあげていくのか考えていただければ幸いです。

地域に出向き人々と出会うことで、感じることはたくさんあります。知識や資料を得ることはもちろんですが、五感で感じることに、まるで自分身の人間性を確認しているかのように一喜一憂する今日この頃です。これからも、調査で多くのことを感じ取っていきたいと思います。

お酒はほどほどに

今年も終わりに近づきつつあり忘年会シーズンとなりました。お酒を飲む機会が急激に増えてくるため、特に今の時期は肝臓へのいたわりが大切です。

肝臓がアルコールを処理する力には個人差がありますが、一般に体重50Kgの人で1時間に5g、日本酒で1/4合、ビールでは1/2本程度だといわれています。処理しきれない分はいったん全身をめくり、再び肝臓で分解されるという過程を繰り返します。そのため飲んだ酒量が多いほど肝臓は長時間働かなければなりません。又、お酒の飲み過ぎで肝臓病をはじめアルコール依存症やがん、潰瘍、腸炎、痛風、心臓病などあらゆる病気を招くおそれがあります。

しかし、昔から『酒は百薬の長』だといわれています。適度に飲めばストレス解消や疲労回復など身体に良い状態をもたらします。上手に飲んで体調を崩すことなく新年を迎えるようにしましょう。

お酒とうまくつきあうために

① ゆっくりしたペースで飲み、飲み過ぎない。
1日の適量は…日本酒なら1～2合、
ビールなら大ビン1～2本、
ウイスキーなら1～2杯（ダブル）

② 食べながら飲む。
高たんぱく質のつまみをとる（肉・魚・豆腐・枝豆）

③ 休肝日をつくる（最低でも週2回）

④ 薬と一緒に飲まない。

⑤ 遅くても午前0時までには切り上げる。



年金コーナー

障害基礎年金

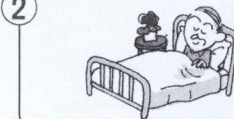
障害基礎年金は、病気やけがで障害者になったとき、受けることのできる年金です。

次の3つの場合があります。

国民年金の被保険者期間中に初診日のある病気やけがで障害者になったとき。



被保険者の資格を失ったあとも、60歳以上65歳未満で、日本国内に住所がある人が障害者になったとき。



20歳前に初診日があり、その後障害者になったとき。



受給の条件

- 障害認定日に、政令で定められた「1級」または「2級」の障害に該当していること。
 - 初診日の属する月の前々月までに、保険料を納めた期間と免除期間を合算した期間が、加入期間の3分の2以上あること。
- ただし、初診日が平成18年3月31日までにあるときは、初診日の属する月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていなくても支給されることになっています。

受給の条件

- 障害認定日が20歳前にある場合は、20歳に達したときに障害の程度が「1級」または「2級」に該当していれば支給されます。
 - 障害認定日が20歳以後にある場合は、障害認定日に障害の程度が「1級」または「2級」に該当していれば支給されます。
- 20歳前に初診日がある場合、本人の所得制限があります。

月 日	事業名	対象者	場所	受付時間
12/1(水)	ヘルスアップ教室4	健康増進に関心のある者	町民体育館	13:30～16:00
12/1(水)	高血圧予防教室4	血圧の高い者	町民体育館	13:00～16:00
12/3(金)	クリスマス忘年会	心の病回復者	知念村中央公民館	11:00～15:00
12/6(月)	ツベルクリン反応	3ヶ月～47ヶ月児	中央公民館	9:30～10:30
12/7(火)	リハビリ	脳卒中後遺症者等	社会福祉センター	13:30～14:00
12/8(水)	ヘルスアップ教室5	健康増進に関心のある者	町民体育館	13:00～16:00
12/8(水)	高血圧予防教室5	血圧の高い者	町民体育館	13:00～16:00
12/8(水)	B C G	3ヶ月～47ヶ月児	中央公民館	9:30～10:30
12/9(木)	三歳児健診	H8.8.12～H8.9.9	中央公民館	13:30～14:15
12/13(月)	心の病を支える家族の会	心の病回復者の家族	中央公民館	14:00～16:00
12/14(火)	リハビリ	脳卒中後遺症者等	社会福祉センター	13:30～14:00
12/15(水)	ヘルスアップ教室6	健康増進に関心のある者	中央公民館	10:00～13:00
12/15(水)	高血圧予防教室6	血圧の高い者	中央公民館	10:00～13:00
12/16(木)	一歳半健診	H10.5.14～H10.6.16	中央公民館	13:30～14:15
12/21(火)	リハビリ	脳卒中後遺症者等	社会福祉センター	13:30～14:00
1/4(火)	リハビリ	脳卒中後遺症者等	社会福祉センター	13:30～14:00
1/5(水)	ベビースクール1	H11.8.11～H11.10.5	中央公民館	13:30～
1/6(木)	三歳児健診	H8.9.10～H8.10.10	中央公民館	13:30～14:15
1/7(金)	骨粗鬆症予防教室	骨密度に不安のある者	町民体育館	13:30～

お知らせでーびる

2000年「コンピュータ問題」について(東部消防組合)

一九九九年十二月三十一日午前〇時から二〇〇〇年一月一日にかけて、緊急一一九番電話が不通になった場合次の電話番号にお掛けください。

東部消防組合

☎(九四四) 一一九一
《通信指令室》
☎(九四五) 二二〇〇
☎(九四六) 九九九九

東部消防組合職員候補者選定試験

【職種及び採用予定人員】
救急救命士 若干名

【受験資格】

○救急救命士の資格を有する者
○試験区分/上級 中級
○普通自動車免許取得者

【試験の日時及び場所】

日時/平成十二年一月三十日(日)
午前十時開始
場所/東部消防組合二階講堂

【受験手続】

受付期間/

平成十二年一月十一日(火)～

一月二十日(木)

午前九時～午後五時

(土・日・祝祭日を除く)

【申込方法】

所定の申込書に必要事項を記入し、東部消防組合総務課へ提出する。

【お問い合わせ】

東部消防組合(総務課)

☎(九四五) 二二〇〇

地場産業振興事業費補助事業の募集

県では、本県の地場産業の振興を図るため、補助事業である地場産業総合振興対策事業を実施しています。

平成十二年度においても、次の事業について募集します。

【対象事業】

○新商品開発能力育成等事業
補助額/概ね 三百万円程度
○地場産品展示・普及等支援事業
補助額/概ね 三百万円程度
○地域資源等活用型起業化等事業
補助額/概ね 九百万円程度

【募集締切】

平成十一年十二月十日(金)

【問い合わせ先】

沖縄県商工労働部工業・工芸振興課 工業振興係
☎八六六・二三三七
☎八六六・二四四七

平成十一年工業統計調査及び平成十一年石油等消費構造統計調査にご協力を

工業統計調査は製造業の事態を正確に把握するために全国の製造業の事業所を対象として、毎年十二月三十一日現在で調査を行っています。

石油等消費構造統計調査は、製造業のエネルギーの実態を明らかにするために、従業者三十人以上の事業所を対象に毎年十二月三十一日現在で調査を行っています。

つきましては、十二月下旬から調査員が製造事業所を訪問し、調査票を配付・回収します。ご協力よろしくお願いいたします。

尚、調査票に記入された内容については、統計以外の目的に使用することは絶対にありません。

「障害者の日」と「障害者週間」

国際連合は「障害者の権利宣言」を採択した十二月九日を障害者の日としました。

そして国際障害者デーの十二月三日から十二月九日までの一週間を障害者週間とし、障害者の自立と社会参加と国民の理解をより高めるための運動を展開しております。

文教のまちに望むこと私の考える文教のまち短い文章 募集

1・1行、2行でも可。出来るだけハガキで。

保留地(琉球大学近くの住宅地)の一般公開抽選による処分(売却)について

保留地(住宅地)を次のとおり一般公開抽選により処分(売却)します。尚、申込み受付期間中に応募者がいない保留地、或いは契約に至らない保留地が生じた場合には、買い受け申込みの先着順に資格審査を行い、契約の相手方として適当と認めた場合には、随意契約により処分(売却)します。

1. 保留地の位置、地積、処分価格

那覇広域都市計画事業上原棚原土地区画整理事業施行地区内

31街区7-4号	238.50㎡	(34,289,000円)
34街区3-3号	230.88㎡	(25,517,000円)
38街区10-2号	203.14㎡	(22,343,000円)
60街区8号	274.07㎡	(31,165,000円)

2. 資格 次の各号の一に該当する者は、抽選に参加することができない。

- 1/未成年者、禁治産者、準禁治産者、破産者で復権を得ない者
- 2/過去10年間に本町から保留地(過小宅地対策の保留地を除く)を買い受けた者
- 3/宅地建物取引業法(昭和27年法律第176号)の規定により、不動産の売買交換、又は賃借等を業とする者
- 4/本国内に現住所を有してない者(ただし、当該土地区画整理事業に係る権利者を除く。)

3. 参加申込みの受付期間及び場所

期間:平成11年12月6日(月)～同年12月15日(水) 土、日可
場所:西原町役場区画整理課(第4庁舎2階)
TEL.946-9050(内321)

4. 抽選の日時及び場所

日時:平成11年12月17日(金)午後7時～
場所:西原町役場(2階大会議室)

5. その他

- 1/抽選参加の申込みは、一世帯又は一人につき一筆とする。
- 2/その他抽選参加申込みに必要な事項、各保留地の詳細案内図等については、西原町役場区画整理課で配付する。

6. 随意契約の場合の買い受け申込み受付期間

期間:平成12年2月1日(火)～同年2月29日(火)
土、日、祝祭日は除く。

町内相談機関

●日常生活の あらゆる相談 心配事相談所

毎週水曜日午後2時～午後5時
西原町社会福祉センター（相談室）
問合せ／945-3651
常勤相談員／宮平春子（自／945-8461）
相談員／翁長正昌（自／945-9103）
城間千代子（自／945-5415）
糸数雄介（自／945-4845）
仲松民子（自／945-6724）

●生活適応上の問 題や心理的な障害 教育相談

月・水・金 午後1時～午後5時
町役場水道庁舎2階
問合せ／945-3655（内線501）
相談員／真島明夫、阿嘉安弘、山田葉子

行政相談 ●行政に対して の苦情や要望

随時 設置場所／自宅 相談員／
945-6775（城間恒子）

●各課へ の案内 窓口相談

第1・第3火曜日（祝祭日の場合、翌日）
午前8時30分～午後5時 企画
財政課（午後0時～1時昼休み） 問
合せ／945-4533 相談員／玉那覇
良江（12月は都合により第2・3火曜日）

人権相談 ●人権に関 する悩み

随時 相談員／945-2774（新垣佳
宏）・945-0919（外間政弘）・
945-1349（下地郁子）

●申請手続き、有 料道路料金の割引 身体障害者相談

随時 町役場福祉課 問合せ／945-
5311 相談員／946-2617（奥原陽子）
相談員／945-1747（玉那覇俊雄）

知的障害者相談 ●家庭における 養育、生活等

随時 相談員／946-4411（安谷屋千
恵子）

●在宅介 護の相談 在宅介護支援センター

24時間体制 特別養護老人ホーム守
礼の里 問合せ／945-0023 ソー
シャルワーカー（宮里誠喜）・看護婦
（比嘉瑠美子）

●精神的 な悩み 精神障害相談

月～金 午前9時～午後5時 城間医院
問合せ／945-4551 医師／城間政州

町のあらまし

- 町の位置 …… 北緯26°13'48" 東経127°45'48"
- 町の面積 …… 15.24km²
- 町の木 …… ガジマル
- 町の花 …… ブーゲンビリア
- 町花木 …… サワフジ



ガジマル



ブーゲンビリア



サワフジ

基本目標

- 人間性豊かな創造のまち
- 明るく住みよい平和なまち
- 豊かで活力のあるまち

3大ビジョン

1. ぬくもりのあるまち構想
2. 生涯学習のまち構想
3. 豊かな自然を生かしたまち構想

町民憲章

わたしたちは、西原町民としての自覚と誇りを持ち、「人間性豊かな文教のまち」をめざし、恵まれた地理的条件を生かし、明るく住みよい平和なまちをつくるため、この憲章を定めます。

1. わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。
1. わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。
1. わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう。
1. わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう。
1. わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。
1. わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

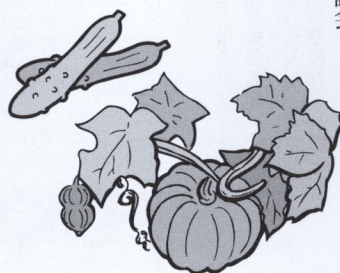
【期 日】
2000年2月20日（日）
○マラソンスタート午前九時



きつと出会える 人・夢・愛
2000おきなわマラソン

- 2・住所、氏名。電話番号 明記のこと
 - 3・住所、氏名は公表されることでもあります。
 - 4・締切／二〇〇〇年一月末日。
- 【宛 先】
西原町人づくり支援の会
事務局／西原町与那城三二五
新川 右好 宛
〒九四五・六七三

午後三時フィニッシュ
○10キロロードスタート午前九時半
午前十一時フィニッシュ
【会場・コース】
沖縄県総合運動公園 陸上競技場
（泡瀬）スタート・フィニッシュ
【種 目】
1／フルマラソン
（42・195km）
《競技マラソン部門、市民マラソン部門》
2／一般・高校10km
【申し込み期限】
県内参加者
○おきなわマラソン実行委員会事務局／平成十一年十一月一日（水）から十二月十九日（日）
○琉球新報（那覇本社事業局、中部支社、北部支社）
○沖縄テレビ放送 営業部窓口
平成十一年十二月十三日（月）から十二月十九日（日）
【問い合わせ】
〒904-0032
沖縄県沖縄市諸見里2-1-1
沖縄市営コザ総合運動公園 陸上

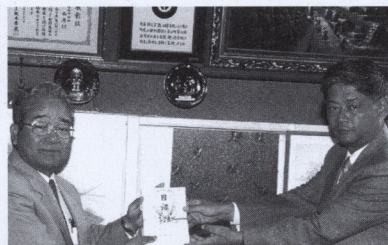


競技場2F
（九三〇）〇〇八八
（九三〇）〇一〇一（高速道路
沖縄南インターチェンジ近く）
【日 時】
平成十一年十二月十一日（土）、
十二日（日）
【場 所】
沖縄市産業交流センター
（沖縄市泡瀬漁港内）
【主催】
中部地区農業後継者育成確保対策協議会

第一回なかがみ農産物フェア開催

♥愛のおくりもの

【町人材育成会へ】
▼西原町建設協力会（会長・与那城昂）より西原まつり抽選会収益金五十万円。



翁長町長へ目録を手渡す西原町建設協力会会長

▼「字小橋川250番地の7、野島ハルさんより五万円。
▼小波津千代子さん（ブラジル在住）より五万円。
▼字幸地218番地、与那嶺誠二さんより三万円。
▼字翁長157番地の4、一品料理「千代」より一万円。

まずは文化の違いを認識することから… 日本語事業スタート記念講演会

今年度から文化庁の委嘱を受けてスタートした地域日本語教育推進事業（推進委員会委員長 川平博一）の記念講演会が多くの参加者の下、先月6日（土）中央公民館において開催されました。

講師には、日本教育学会副会長の西原鈴子氏（東京女子大学教授）を迎え「多文化共生 in 沖縄 -小さな町の地球市民-」と題して講演が行われ、ドイツなどに代表される全てを言語化しなければ意志が伝わらない文化、日本のように言葉のニュアンスからも意志が伝わる文化があるので、お互いの文化を理解した国際交流等、

示唆に富んだ内容の講演が行われました。講演会の後には、沖縄市、宜野湾市、浦添市、西原町からそれぞれ国際交流事業の経過報告が行われました。9月にスタートした日本語教室の初級（土曜日）・中級（月曜日）は多くの外国人が受講しており、受講者からも楽しいと好評です。今後の予定は、交流サロンの開設や日本語でのスピーチ大会などを計画しています。

※同推進事業については、H11、7月号2ページ参照



講師の西原鈴子教授

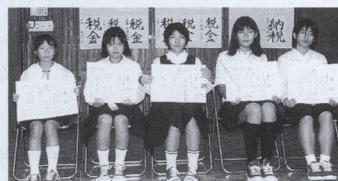
報告者の右側上から（敬称略）
上地栄（沖縄市）
石坂ひとみ（浦添市）
古屋宏（宜野湾市）
波平常則（西原町）



力作の中から五名が入賞

小学生の税に関する書道

西原町租税教育推進協議会（代表幹事 島田賢松）では、税金に対して理解と認識を深めるため、税に関する用語の書道大会を実施しました。町立四小、琉大附属小の五校から五八五名の応募があり、その中から五人の入賞者が決定しました。表彰式は、先月十二日（金）に町役場で町長、教育委員、教育長、北那覇税務署長、那覇県税務所長、父母の出席の下で行われました。入賞した皆さんおめでとうござ



青少年を事件・事故から守ろう

年末・年始は少年の非行原因となる夜間外出の機会が増えます。また、忘

新生会の時期で事件・事故巻き込まれるケースもありますので、大人が少年の行動に気を配りましょう。



西原町青少年健全育成協議会

☆印は児童館事業

事業名	日時	場所	連絡先	備考
☆トランポリン	12月4日（土）14:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
町民体育館開放日	5日（日）10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
☆チャレンジ大会	6日（月）14:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆幼児クラブ クリスマス会	9日（木）10:30	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆幼児クラブ ムービーづくり	10日（金）10:30	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
☆トランポリン	10日（金）16:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
年金友の集い	18日（土）13:00	中央公民館	サライ農協	945-5225
☆クリスマス会	18日（土）14:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆クリスマス会	18日（土）16:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
第49回沖縄県実業団バレーボールリーグ	19日（日）	町民体育館	事務局（川畑）	874-3969
☆けん玉認定会	20日（月）16:00	西原児童館	西原児童館	945-4393
☆トランポリン	20日（月）16:00	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
☆大そうじ	24日（金）	西原東児童館	西原東児童館	944-0976
青少年ふれあいの旅	25～28日（土）	山梨県都留市	生涯学習課	945-3655
沖縄県ミニバスケットボール冬季大会	25～27日（土～月）	町民体育館	事務局（金城）	895-8454
第9回かりゆし交流学童軟式野球大会	25～27日（土～月）	西原中・西原東中・西原南小	球・ツ少年団野球部	946-4337
新春書き初め大会	1月4日（火）9:30	中央公民館	生涯学習課	945-3655
ミニバスケットボール九州大会	4～5日（火～水）	町民体育館		
町民新春の集い	4日（火）16:00	中央公民館	役場総務課	945-5011
新春トリムマラソン大会	9日（日）9:00	陸上競技場	町民体育館	945-8095
平成12年成人式	10日（月）14:00	町民体育館	生涯学習課	945-3655

掃除と年末年始のため右記の期間は一般利用はお休みします ●中央公民館・町民体育館12/24（月）～1/3（月）●

催し案内

生涯学習だより

第44号 平成11年12月1日

西原町教育委員会
生涯学習課
TEL.098-945-3655



学級・講座案内

学級・講座名	内 容	対 象	期 間	時 間	定 員	申 込 期 間	備 考	連 絡
琉球舞踊鑑賞会 (西原小)	文化協会員の卓越した舞踊に解説を交えて鑑賞する	生徒 一般	12月16日(水)	14:25～ 15:30	特になし	直接ご来場下さい 体育館にて	解説 文化協会長 屋良朝光	生涯学習課 945-3655
公園・スポーツ振興協会主催事業 ●青少年スキー ●ウェイトトレーニング		小4 中3 成人	12/26～30(日～木) 会場 新潟県 4泊5日 1/14～2/14(月・金) 会場 県総合運動公園		30 20	12/1～8 75,000円 1/7～14 3,000円	公園・スポーツ振興協会	932-5114
県立博物館主催事業 ●文化講座「南部の遺跡めぐり」 (大城 慧 県立博物館学芸課長) ●博物館シアター 懐かしの名作「道」 ●子ども体験学習教室 おじいちゃんとアンツクを作ろう		一般 一般 小4 一般	12月18日(土) 14:00 12月19日(日) 14:00 12月25日(土) 9:30		40 なし 40		沖縄県立博物館 884-2243	
公文書館主催事業 一映像資料で見る沖縄現代史ー ●「沖縄、海の民 沖縄物語」(真栄平 房敬 郷土史家)		一般	12月17日(金) 18:30～		130	なし 無料	沖縄県公文書館 888-3875	
石川少年自然の家主催事業 ●自然とふれあう親と子のつどい「冬の自然体験Ⅱ」		親子 子ども会	1月8～9日(土日) 10:00 会場 石川少年自然の家		80	12/21～	県立石川少年自然の家 964-3263	
玉城少年自然の家主催事業 ●自然と親しむ親と子のつどい ●スターウォッチング in たまぐすく 「冬の星座・土星・木星の観察」		親子 子ども会 親子	12月11～12日(土日) 会場 玉城少年自然の家 12月10日(金)		30組 100		玉城少年自然の家 948-1513	
琉球大学公開講座 ●安全潜水講座(井上 治 附属病院助教授)		潜水業者 ダイバー	1/22～2/19 18:00～ 会場 医学部臨床講義棟		50	12/24～1/21 5,500円	琉球大学 医学部学務課厚生係895-3331	
沖縄国際大学学内定例講座 ●第15回 遺伝子鑑定の実現と社会的環境 (新屋敷文春 沖縄国際大学教授)		一般	12月4日(土) 14:00～ 5号館106教室		なし	当日 無料	沖縄国際大学 広報課 892-1111	
沖縄大学土曜教養講座 ●第323回 漫湖の現状と保全目標を考える (漫湖協議会によるフォーラム)		一般	12月11日(土) 14:00～ 3-101教室		なし 当日	300円 高校無料	沖縄大学 広報室 832-5557	

※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。

新春書き初め大会

文化協会書道部の指導により書き初め大会を開催します。

- 日 時：2000年1月4日(火) 9:30
- 場 所：中央公民館
- 対 象：小・中・高校生並びに成人
- 課 題：自由(学校の宿題でも可)

その他：表彰等あり詳しくは生涯学習課
(TEL/946-9846) まで



新春トリムマラソン大会

- 日 時：2000年1月9日(日) 9:00
- 場 所：陸上競技場発着
- 対 象：幼児から一般
- 距離：3Km・5Kmのファミリーコース
- 申 込：1/4～7 若しくは当日でも可

詳しくは町民体育館まで 945-8095



2000年おきなわ マラソンランナー募集!

景勝の中部路を駆けめぐっておきなわマラソンの出場者を募集しております。
詳しくは9ページ参照



大募集!

2000年おきなわマラソンスタッフ募集!

2000年代の幕開けを飾るおきなわマラソンの運営に参加してみませんか?
きっと出会える「人・夢・愛」実行委員会西原支部では、ボランティアスタッフを募集しております。気軽にお問い合わせ下さい!

連絡先 おきなわマラソン実行委員会西原支部
生涯学習課内 TEL945-3655 名嘉・与那嶺



戦没者をしのび、平和を願う－西原町戦没者追悼式－

10月29日午後、字翁長の「西原の塔」で、平成11年町戦没者追悼式が、町はもとより、県内外から遺族や関係者約200人が参列し、しめやかに執り行われました。参列者は、一人ひとり焼香をあげて御霊を慰め、不戦の決意と平和への誓いを新たにしていました。

追悼式では、翁長正貞町長や翁長正昌町遺族会会長、宮平宗輔町議会議長ら関係団体代表者があいさつし、沖縄戦をはじめとする戦争の教訓を正しく後世に伝え、恒久平和を願うまちづくりをすすめていくことを霊前に誓いました。

イユ、ウサガティ クミソーリ

西原町釣りクラブ（会長・西表孫称）が、老人保健施設西原敬愛園に、釣ったマグロ30kgをプレゼントしました。過去に守礼の里や池田苑にも提供しており今回が3回目です。

西原町釣りクラブは町中央公民館での釣り講習会受講を機会に平成6年に結成され、自然との共生、社会奉仕活動、会員の親睦と技術の向上をモットーに活動しています。



敬愛園のお年寄りと釣りクラブにみなさん

海外移住者子弟研修生が 小学校一日体験交流会



子ども達と楽しく給食を食べる小橋川さん

町海外移住者子弟研修生が小学校に一日体験交流をすることによって、本県の学校教育への理解と、児童・生徒の外国への関心の高揚、お互いの交流を目的とした「西原町海外移住者子弟研修生一日体験交流」が11月10日、西原東小学校で行われました。

研修生の大城アドリアン エルネストさん（男性・アルゼンチン）と小橋川ドラ ロウルデスさん（女性・ペルー）は母国について生徒達に説明し、それぞれ5年生、6年生の生徒とともに図工、理科（ジャガイモ植え）、体育（サッカー、バスケット）などの授業に参加しました。

また、研修生は生徒達と給食を共にし、舌鼓を打ちました。

美術工芸・写真・ 書道・茶道展

西原町文化協会美術工芸・写真・書道・茶道部会が10月29日から31日まで、西原町民体育館で開催されました。

